

<p style="text-align: center;">Devotion Guide/ユースマナ</p> <h1 style="text-align: center;">Youth Manna</h1> <p>マルコ1:35 さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/11(月)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント3章</h2> <p>17,18節を読もう！私たちがイエス様と同じかたちに変えられていくと、どのようなことが起こるだろう？私たちの内側は？私たちの行動や生き方はどのようになるだろうか？</p> <p>イエス様に立ち返るなら、心の覆い(不信仰)は除かれると書いてあるね(16節)。御霊なる主は、私たちを生かし、新しく造り変え、世の光として神様の栄光を表していく歩みへと進ませてくださる！</p> <p>イエス様のように歩めるように神様に求めて祈ろう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/12(火)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント4章</h2> <p>パウロは人々にイエス様のことを伝えたり、証をしたりする時に、上手くいかないことや迫害があったりしたんだ。だけど、神様から任されている務めという確信や、自分の内にイエス様を力強く体験していたから、困難や迫害の中でもパウロは落胆しなかったんだね。</p> <p>自分がクリスチャンであることを証したり、イエス様のことを伝える時に、どんなことを恐れるだろう？</p> <p>イエス様を知っていることの喜びやいのちをもっと体験できるように祈ろう！そして福音を宣伝しよう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/13(水)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント5:1-10</h2> <p>パウロはこの「地上の住まいである幕屋」すなわち肉体にあって、「人の手によらない永遠の住まいを…着たいと切望」していた。肉体のうちにいる間は、「重荷を負ってうめいて」おり、復活の希望によって「天からの住まいを上に着たい」と祈っている。</p> <p>肉体にあるときはさまざまな困難があるが、信仰者は、見えない永遠のものを見つつ歩んでいる。信仰によって目に見えない復活のいのちが与えられるという希望を持って歩むことができるのである。</p> <p>人生の中でさまざまな困難があるが、イエス様にある希望を確信して歩むことができるよう祈ろう！</p>
<p style="text-align: right;">2023/9/14(木)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント5:11-21</h2> <p>パウロは反対者たちの説得につとめている。心ではなくうわべを誇る反対者たちの関心事は自分がよく見られることにあったが、パウロの最大の関心事は遣わしてくださった神のこと、そして遣わされた人々のことであった。</p> <p>私たちはキリストの愛を知っている。神様の真実の愛を知った者として、神と人々のために献身的に生きるのが先に知った私たちの道である。そしてそこには色々な障がいがある。だからこそより神様との関係を確立させる選び、生き方をする必要がある。</p> <p>あなたはどのような選びをしているだろうか？新しく造られた者として生きよう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/15(金)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント6章</h2> <p>●16vを読んで空欄を埋めよう！</p> <p>私たちは_____なのです。</p> <p>●14-16vを読むと少しドキッとするんじゃないかな？1ペテロ3:9を読むと「私たちは祝福を受け継ぐために召された（教会に導かれた）」と分かる。祝福ためにきみは①だれに②何ができる？</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/16(土)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント7章</h2> <p>みんなは自分がしてしまった間違いや罪を考えて辛くなったことはあるかな？</p> <p>コリントの人たちも、パウロから罪を教えられて悲しみ、心を痛めた。けれどそれは、罪に気付いて「悪かった」と思えるということ。自分の罪に気付いて神様に悔い改めることができる悲しみは、救いへの第一歩なんだ。実際、コリントの人たちも悔い改めて、その姿はパウロやテトスを励ますものとなった。</p> <p>今、気付いている自分の罪があれば神様の前に悔い改めて赦しを受け取るう！</p> <p>みこころにそった罪の悲しみを持ち、後悔のない悔い改めを選ぶことができるよう祈ろう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/17(日)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント8:1-15</h2> <p>ここの箇所では、恵みによって献げる献金が励まされています。</p> <p>今年度、私たちに与えられている「GIVE」のビジョンにおいても、献げることを私たちは学んできました。</p> <p>私たちが献げたから、神様が応じてくださるのでしょうか。</p> <p>そうではなく、神様が恵みを与えてくださるので、神様への応答として、私たちは献げることができます。</p> <p>今、私たちに与えられている恵みはなんのでしょうか。</p> <p>そのことを思い巡らし、恵みへの感謝と応答として献げることが出来るように祈ろう！</p>